



2019年4月26日

各位

会社名 株式会社 Amazilia
代表者名 代表取締役社長 佐久間 亮輔
(コード番号: 4424 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 神津 光良
(TEL. 03-6427-8856)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年4月26日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2018年12月20日に公表しました2019年9月期（2018年10月1日～2019年9月30日）の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年9月期第2四半期累計期間の業績予想数値の修正 (2018年10月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,077	92	79	74	23.42
今回修正予想 (B)	1,314	180	163	126	40.04
増減額 (B - A)	237	88	84	52	
増減率 (%)	22.0	95.0	106.7	71.0	

2. 2019年9月期通期業績予想数値の修正 (2018年10月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,480	248	234	181	56.10
今回修正予想 (B)	3,027	300	283	210	64.92
増減額 (B - A)	546	52	49	28	
増減率 (%)	22.0	21.2	21.0	15.7	
(ご参考) 前期実績 (2018年9月期)	1,375	78	77	94	31.81

3. 修正の理由

2019年9月期第2四半期累計期間及び通期における業績予想につきまして、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が2018年12月20日公表の予想を上回る見込みとなりましたため、上記の通り業績予想を上方修正することといたしました。

これは主に、売上高においては、人気作品の配信によりユーザー獲得が好調であったことを受け、「マンガBANG!」のMAU（月間アクティブユーザー数）が当初予想を上回り推移した結果、広告収益及び課金収益が共に増加しました。加えて、継続的な人気作品の配信等により、ユーザーの決済率が高まったことから、さらに課金収益が増加したことが要因となります。利益面においては、売上高が好調に推移したため、積極的に投下した広告宣伝費を吸収し、当初予想の利益を上回り推移していること、また、当初計画していた採用に係る費用が下期以降へずれ込んでいること等が要因となります。

なお、下期は、著作権料率の高い大手出版社との取引拡大を目指すと共に、さらなる知名度の向上のための広告宣伝費用、業容拡大のための採用費・人件費を先行投資していく方針です。

（注）上記に記載しました予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性がございます。

以上